



第 14 号

発行日 2018年5月5日

大阪府立高津高等学校ハンドボール部 OB・OG会会報

高津ハンドボール

第14回 OB・OG会 総会 開催される



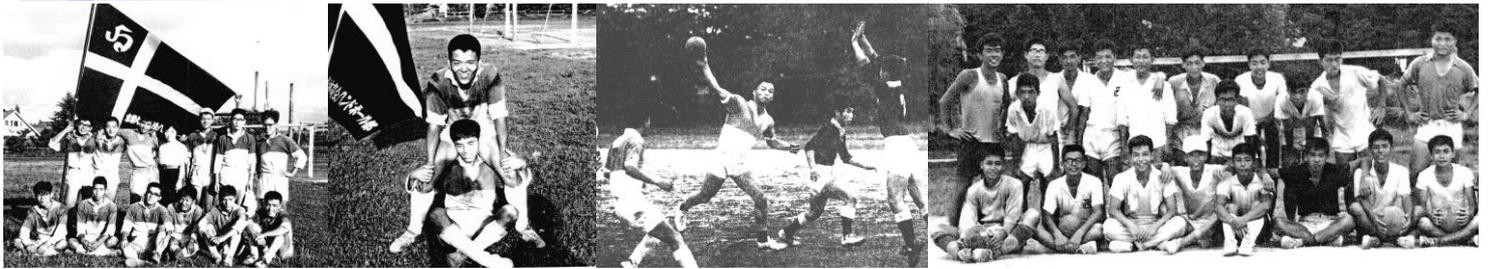
2017年7月15日 午後5時半～8時 総会・懇親会 於 百楽 本店

2018年の第15回総会・懇親会は、7月14日(土)夕方5時半～百楽 (近鉄 大阪上本町駅 北へ徒歩1分)本店3階 で開催します。

■ 感謝デー (スナップ写真) 於 高津高校 グラウンド

2017年7月15日 総会前 午後2時～4時 感謝デー(現役と交流)





《高津ハンドボール部時代の浅野和郎氏》

高校12期の浅野氏とは、お互いに近鉄山本で育ち、山本小学校、高津中学、高津高校の同窓生であり、小学校時代の彼は健康優良児で常に表彰をされておりました。当時は、共に野球少年であり、市内で開催された本堂保次杯(八尾出身の昭和25年パリーグで優勝した毎日オリオンズの内野手選手、日新商業卒の冠杯)に出場して八尾市内の小学校大会で、優勝をしておりました。

中学時代は、お互いに水泳が苦手な臨海学校に行かず、夏の高野山林間学校に参加をしており、普段は、自転車で花園ラグビー場、瓢箪山の友人達のところへバットとボールとグラブを持って野球をして遊び廻っておりました。

高校では、彼は、ハンドボール部に入り、高津中学で生徒会長をしていた生野宙孝氏、西原康夫氏の秀才組三人は、文武両道のハンドボール部員でした。近鉄山本には、赤鬼と恐れられた故榎本秀一郎氏(高校7期)、同期の故浅野和郎、白井康裕、大賀康孝4人は徒歩10分圏内の近隣住人でした。赤鬼の榎本さんと青鬼の津田祐司先輩は関西学院全盛期の選手で極めて練習は厳しく、ハードでした。赤鬼は練習を終えると温和な人物で、青鬼はギターが得意でよく演奏してくれ部員の憧れでした。

高校12期のキャプテン浅野和郎氏は、高い身体能力と強肩から放つシュートは、強力で、まさにエースプレイヤーでした。昭和34年春に、高津ハンドボール部史の金字塔となる大阪での優勝を果たし、近畿大会では3位に入賞を致しました。(11人制)赤鬼と青鬼のハードな練習と良き先輩たちのご指導の賜物だったと思います。優勝当時のフォワード5名(浅野和郎氏、生野宙孝氏、西原康夫氏、橋本浩一氏、林毅氏)は、平成28年4月に高校13期キャプテン林氏が逝去され、全員が逝ってしまわれました。誠に残念で惜しい人達を亡くしてしまいました。

浅野和郎氏と生野宙孝氏は、京都大学法学部に進みました。彼らは、入学試験が終わった日から京大ハンドボール部の合宿入りをしていました。合宿中に合格発表があり見事に入部をしたエピソードの持ち主です。

彼は、キャプテンとしてチーム力を強化のため率先垂範してハードな練習をこなし、チームワーク作りを心掛けていました。時には男女ハンドボール部員合同でハイキングに行き、飯ごう炊さんをし、修学旅行は、部員全員が、

(日光・裏磐梯山コース)を選択して、全員でサイクリングをした事が、懐かしく甦ります。チームにとって最高の統率力あるキャプテンだったと思います。

《京都大学選手時代の浅野和郎氏》

[本稿は、井口邦男氏(高校13期;京大ハンドボール部)が記されたものを本人のご了解を得て全文引用しました。]

浅野和郎氏が京大のハンドボール選手として活躍した時期は昭和35~38年の4年間である(主に11人制)。入学当初からフォワード・アサノの存在は大きく、当時の監督は「光を放つ超一流の選手」を大歓迎し、京大ハンドボール部の隆盛を予感されたという。前年、漸く1部リーグに昇格したばかりの京大にとって、待望の大型新人の加入であった。

昭和35、36年の2年間、京大は一部リーグ4位の壁を突破できずにいた。昭和37年秋のリーグ戦では関学・関大・立命を破ったが同志社に惜敗し、初めて準優勝を獲得した。徹底的にマークされる中、浅野氏の放つ20メートル以上のロングシュートがネットを揺らす場面を何度も見た。「苦しい時にも鼻歌交じりでプレーする」と言われた浅野和郎氏が京大2位躍進の原動力となった。ちなみに当時の京大の主将は高津出身の石崎寿夫先輩(高11期)、優勝校同志社大のコーチは中江義雄氏(高10期)であった。

昭和38年の1月にスウェーデンで第1回世界学生選手権大会(7人制)が開かれ、日本代表チームの選手として3回生の浅野氏が参加した。それまで関西の代表的選手であった浅野氏が全日本選手としての真価を認められた出来事だった。帰国後、地元の京都新聞に「欧州ハンドボールを見て」という対談記事が載り、「体力とスピード」について浅野氏の驚きが語られている。

7人制に移行した初年度の昭和38年、浅野新主将は倒れこみシュートなど新しい練習も取り入れ、欧州から持ち帰った「守って速攻」の方針に基づきリーグ3位の安定した成績を維持した。この年の1回生達は粒ぞろい、浅野主将の基本重視の猛練習を通して「投げる・走る・受ける」の底力を身に付けた。そして、浅野和郎氏卒業の翌年(昭和40年)春、彼らを主力とするチームが「関西一部リーグ初優勝」の偉業を成し遂げた。

平成29年、創部70周年を迎えた京大ハンドボール部誌「送球」記念号において、OB会名誉顧問・黒住宗晴氏が京大黄金期を回顧して浅野和郎氏の功績をこう偲ばれている。

「7人制に変わるやユニバシヤード日本代表の浅野和郎氏（39年卒）―彼は京大体育会で戦後初の国際選手―を中心とした粘り強く走りまわる、高度なフォーメーションを数多く持ったチームになりました。浅野に鍛えられた男たちは・・・1部優勝（40年春）まで成し遂げたのです。」

《東京銀行時代の浅野和郎氏》

京大卒業後、東京銀行に入った浅野氏は、大阪、名古屋、東京の国内主要店とニューヨーク・ロンドンの海外店を歴任いたしました。彼は、外国為替のトップディーラーであり、東京銀行の歴史に名を刻む三人衆の一人に数えられておられます。又、東京銀行の主力先の総合商社「兼松」の再建の命を受けて出向され、彼はその再建に見事な実績を挙げられました。友好地銀から 트레이ニーをニューヨーク、ロンドン支店で受け入れ、トレーナーの彼は、外為業務をOJTで指導され、数多くの人財を育てられました。各行の頭取から非常に信頼の厚い浅野氏でした。



平成5年6月に取締役選任され、取締役ロンドン支店長として二度目のロンドン支店に赴任をされました。平成6年4月に、浅野氏は、高津高校の同窓生にロンドンツアーを企画して、30名近い人達が参加いたしました。観光とゴルフのアテンドを彼自身が自ら世話されました。今でも参加者は、浅野氏のおもてなしに感謝して、懐かしい楽しい思い出として語り継がれております。

《東京三菱銀行常務取締役の浅野和郎氏》

三菱銀行と合併後、東京三菱銀行の合議役員としてもボード入りされ、旧東京銀行本店の城を守り、変動時のコーポレートガバナンスに貢献をされました。

《イオンクレジット代表取締役会長時の浅野和郎氏》

銀行退任後、イオンクレジット代表取締役会長に就任され、海外戦略を担って活躍中の平成15年3月15日、現職のまま大阪出張時に急逝されました。浅野氏の急逝は、まだまだ若く金融経済界にも必要な人ただけに、誠に痛恨の極みでした。亡くなる前日も東京銀行ロンドン支店の部下、関連会社役員、イオンクレジット社員、高津高校同級生が集い、浅野氏も珍しく歌い、大好きな「柿木坂の家」をリクエストしたりして楽しく過ごし、次回会合を約束しておりました。翌朝、ホテルで倒れ、彼が亡くなったことが信じられず、現実を皆が受け入れられませんでした。

浅野氏は、部下の人たちは勿論、歴代秘書、運転手を大事にされ、絆を大切にする人情味溢れる男でした。

《東京都町田市柿生への引越し》

新居に平成15年4月8日に引っ越す予定で、ほぼ出来上がった家の写真を見せて、彼は非常に楽しみにしておりました。玄関から1階は靴のまま入れて、リビングにはマントルピースがあり、彼の好きな薪ストーブの暖房でグラスを傾けて、赤く燃えた薪の炎を眺めながら酒を飲む姿を嬉しそうに語っておられました。

彼を「偲ぶ会」は、町田の新居で行われ、有志で柿の木を植樹致しました。（奥様の宏子さまが、和郎柿と命名）彼は、「柿木坂の家」の歌が大好きで、小田急小田原線柿生の駅が最寄り駅であり、和郎柿を庭に植えました。今では、柿の木は大きく育ち、毎年、秋には甘くておいしい「和郎柿」を浅野夫人から送って頂いております。我が家では、仏壇に供えてから、彼を偲んで戴いております。

《ゴルフと酒》

彼は、ゴルフは名門の「鳴尾ゴルフ倶楽部」と「東京バーディゴルフクラブ」の会員で、英国仕込みのゴルファーでした。浅野氏は高校12期の「ゴルフ高津会」の発起人であり、4月と10月の年二回開催しており、平成29年4月の開催で第71回になりました。

洋酒は、スコッチウイスキーを木箱入りで英国からとり寄せて飲んでいました。酒は焼酎も好きであり、タバコは、禁煙とは縁がありませんでした。

浅野和郎氏は、小生の小中高の同級生であり、家が隣近所の俗に云う竹馬の友であります。人生で出会った最高の秀才であり、学生時代はキャプテンシーがあり、社会人となっても優秀な金融マンであり、高津ハンドボール部が生んだレジェンドであります。

高津ハンドボール部が輩出したレジェンド浅野和郎氏を、高津高校100周年を記念に、井口邦夫氏の協力を得て、僭越ながら記した次第です。

尚、浅野和郎氏は、京都東福寺・塔頭願成寺の境内の墓地に眠っておられます。

寄稿者 高校12期 大賀康孝氏、高校13期 井口邦夫氏、
編集・文責 高校23期 片岡純夫

昨年総会・懇親会の様子を御覧下さい



現役への支援



現役補助金で
新ユニフォームと
ラダーを購入



7月14日(土)午後2時 OB・OG 感謝デー(現役との交流会)

皆様の御支援に感謝申し上げます、7月14日(土)午後2時~5時
高津高校グラウンドに於いてOB・OG感謝デーを開催します。
交流戦の後、現役交流会を KOZU Creative Labにて開催します。

- OB・OG戦は少雨決行の予定ですが、大雨の場合、体育館が使用できませんので現役交流会を中止とさせていただきます。

総会・懇親会は7月14日午後5時半 『百楽』本店3階会場で開催します。

上本町駅 北へ徒歩1分: 天王寺区上本町6-2-31
TEL. 06-6768-2221

懇親会費7,000円 は会場受付にて現金でお支払い
ください。但し、卒業後4年間: 高67,68期は4,000円、
高69,70期は2,000円で優待します。

出席を FAX: 06-6213-4903 ・Eメールにて
OB・OG会事務局宛にご連絡ください。

多数のご参加をお待ち申し上げております。

100周年記念事業寄付

2018年3月、高津高校
校長室にて、佐伯同窓会長と
村田校長に川上会長から
創立百周年記念事業への
寄付金を贈呈



2017年度 決算

2017/04/01~2018/03/31

繰越金収入	2017年度 繰越金	804,099
年会費収入	3,000×36名	108,000
寄付金収入		179,000
総会費収入	7,000×23名	161,000
総会支出	会場払	▲140,000
現役補助費	チーム登録料、ボール等	▲100,000
100周年現役補助	新ユニフォーム、ラダー等	▲100,000
特別補助金	岡本顧問より	▲100,000
百周年記念寄付金	創立100周年記念事業寄付	▲100,000
会報通信費	印刷・発送費等	▲46,006
雑費	印刷用紙、振込手数料他	▲982
雑収入	銀行利息	6
差引残高	次年度繰越	665,117

全OB・OG(約700名)の皆様にご報告を発送するのは、
印刷・通信費の負担が重く、第11号より、発送費の
不要なWEB掲載を主とし、希望者のみに郵送致して
おります。ご意見など、OB・OG会の事務局:
kozu.handball.ob.og@gmail.com へメールください。
WEB掲載は、ブログ <http://kozu-hand.blogspot.com>
及び ホームページ <http://kozu.handball.iinaa.net/>
Facebook <http://www.facebook.com/KozuHandball> をご覧
ください。

会費納入・寄付金
送金のお願い!

当会を運営するためには皆様の会費収入が不可欠です。
また、現役補助費(チーム登録料等)を充実させるには
寄付金も必要ですので、御協力をお願い申し上げます。
(但し、大学生は年会費が免除されています。)

趣旨に賛同頂き 2018年度会費 3,000円と
寄付金の納入を銀行振込でお願い致します



三菱東京UFJ銀行 生野支店
普通預金No. 3999316
口座名「高津高校ハンドボール部OB・OG会 会長 川上貴司」

【事務局】〒542-0074 大阪市中央区千日前1-4-8 千日前Msビル7階
光洋商事株式会社内 川上貴司 Tel.06-6213-1901 Fax.06-6213-4903

E-mail: kozu.handball.ob.og@gmail.com

大阪府立高津高等学校ハンドボール部OB・OG会役員

【会長】 川上貴司 (高19期)	【選任幹事】 中江義雄 (高10期) 柳 朝子 (高11期) 渡邊齋頭 (高13期) 許斐建樹 (高14期) 鈴木栄太郎 (高15期) 久岡敏博 (高18期) 稲葉良幸 (高20期) 早島知雄 (高20期) 片岡純夫 (高23期) 玉井牧子 (高28期) 山本裕子 (高28期) 太田寛人 (高30期) 西野裕章 (高32期) 村口紀子 (高32期) 藤本一典 (高32期) 前川義信 (高34期) 平澤あず (高49期)	【特別会員】 (旧職員) 岡本 昭 今中啓旦 太田正人 門田昌司 前田美德 大前雅嗣 河野 健 大栗章博
【副会長】 片岡純夫 (高23期) 筒井享子 (高24期) 塚正泰之 (高26期) 中野元博 (高26期)		
【財務幹事】 木村圭子 (高25期) 西野裕章 (高32期) 林 正則 (高33期) 古川直樹 (高33期)		
【顧問】 橋本靖雄 (高3期) 福家清美 (高9期)		【事務局】 川上貴司 【会報編集】 中野元博 村口紀子 藤本一典 古川直樹